

協力会の幹部43人 安全衛生管理確認

大成ロテック

大成ロテック安全衛生環境協力会連合会は、秋の役員会を東京都新宿区で10月15日に開いた。写真。連合会はこれまで各支社で活動していた協力会の上部組織として、協力会社の安全衛

生能力などのレベルアップと大成ロテックと加盟各社の共存共栄を目的に2008年発足した。役員会には協力会の幹部43人が参加し、安全衛生管理について確認した。

冒頭、大成ロテックの西田義則社長は21年に迎える大成ロテック創立60周年で「名実ともに業界ナンバー



ワン」を実現すると強調。同社と協力会社の持続的成長や事故災害の撲滅、品質トランブルの撲滅、働き方改革の推進などで協力を要請した。